

平成30年度 第2回JSR編集委員会 議事録

日 時： 平成30年7月12日(木)午前7:20~8:30

場 所：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 9F 会議室 907

出席者：川口善治(委員長)、赤澤 努、寒竹 司、鈴木亨暢、竹内大作、二階堂琢也、
福岡宗良 (以上、7名)

欠席者：長谷川和宏(担当理事)、江幡重人、大島 寧、高畑雅彦、長谷 斉
(以上、5名)

陪 席：CBR 山田氏、編集分室 尾島氏、事務局 鈴木 (以上、3名)

会に先立ち、川口委員長が新メンバーでの初の委員会開催となるためとして、各自の自己紹介を促した。また JSR 編集委員の役割や『JSR』誌の構成内容、問題点などを説明した。

報告事項

1. 前回 JSR 編集委員会議事録について(資料1)
一同査収した。

審議事項

1. 編集の進捗状況(資料2)
編集分室作成の第9巻の発刊予定が示され、一同査収した。とくに大きな遅れや問題等は発生していないとの報告がなされた。

2. 審査状況(資料3)

編集分室作成の JSSR 担当号における第9巻9号以降の論文審査状況が示され、一同査収した。

福岡委員が、同じ著者から同内容と思われる論文が2度投稿され、2度ともリジェクトされているようだと発言し、川口委員長が1度目の投稿では症例数が少なかったためリジェクトしたが、2度目に少し症例数が増やされた内容でも査読者からリジェクトの判定となり、自分も確認したが査読者と同意見であったため、2度目もリジェクトとなったと説明した。

その他の進捗状況については、論文数・掲載数とも特に問題なしとされた。

川口委員長が、『JSR』誌に投稿された論文の中から特に優秀なものに優秀論文賞を出してはどうかと提案した。目的としては『JSR』誌への投稿を促すモチベーションアップであると補足した。

福岡委員が、賞が設けられればモチベーションはアップするだろうと意見を述べ、その対象は JSSR 特集号（1・2・5・9号）のみかと質問した。

赤澤委員が、日本側弯症学会では独自に論文賞を設けており、受賞者枠は2名で50万円の副賞が用意されていると説明した。

日本脊椎インストゥルメンテーション学会担当の竹内委員からも、同様に学会独自に「鈴木信正ベストペーパー賞」を設けているとの説明がなされた。

西日本脊椎研究会担当の寒竹委員、腰痛学会担当の二階堂委員からも、同様の賞が設けられており、副賞はそれぞれ20万円であるとの説明がなされた。

福岡委員が、範囲を JSSR 号以外にも広げて『JSR』誌に掲載されたものすべてを対象としてしまうと、それぞれの学会号で優秀論文賞を受賞した人がダブル受賞してしまう恐れがあると意見を述べた。

鈴木委員が、JSSR 号は学術集会での演題査読の優秀な評価があった100編に依頼をしているとのことだったが、そのうちどの程度投稿されるのかと問い、編集分室の尾島氏が今回は22件であったと回答した。

鈴木委員が、つまり22%程度の投稿率となるかと思うが、どのくらいまで投稿数を上げればよいかのデータが必要ではないかと提案し、編集分室の尾島氏が100編中50%程度が依頼を受諾してくれれば理想であると回答した。

川口委員長が、本件については『JSR』誌の JSSR 特殊号への投稿数アップのための提案として、長谷川理事から理事会へ議事として提出していただくことにしたいとまとめた。

3. 広告の件（資料4）

川口委員長が、例年 JSR 編集委員が担当している JSR 誌広告ページについての企業への依頼について概要を説明した。

川口委員長が、広告出稿履歴のある企業のリストを一人4～5件割り振り、期日までに各委員から電話等で連絡してもらおう必要があるとしてスケジュールを説明した。

7月中旬 事務局からリストにある企業へ郵送で趣意書と申込書を送付

7月末迄 リストにない企業等を各委員がピックアップして川口委員長まで連絡

集まった新規リストには後日事務局から趣意書を郵送

その後川口委員長がリストの割り振り

8月末迄 各委員が担当となった企業へ連絡

9～10月 JSR 委員会を開催し、広告出稿状況を確認。

未回答の企業へ再度担当委員から依頼

二階堂委員が、割り振られたリストにある企業の担当者に全く面識がない場合、話が通じ

ないことがあるので、各自が面識のあるMRなどに連絡したほうが、話が通りやすいと考え
ると意見を述べた。

川口委員長が、これまでも担当となった委員が地元の営業所に声をかけて、長らく広告出
稿してくれているケースもあると発言した。

4．その他

- ・次回の委員会開催は、9月28日（金）または29日（土）を予定（日本脊椎インスト
ウルメンテーション学会中 日本橋付近にて）

以上